

『第 63 回実験動物学習会（座学）の開催報告』

本年度も下記の要領にて、実験動物技術者二級レベルの座学学習会を開催致しました。担当幹事および受講生 2 名より講習会を終えての感想を頂きました。

—記—

開催日時：平成 20 年 7 月 5 日（土）9：30～16：40

開催場所：キャンパスプラザ京都 2F ホール 京都市下京区洞院通塩小路下ル（JR 京都駅北側）

<http://www.jarl.com/kcwa/2005/kyanpas.html>

講義内容・カリキュラム：

受付	9：30～	
開会挨拶	9：50～10：00	10分
動物実験と社会	10：00～10：30	30分
(休憩)	10：30～10：40	10分
遺伝と育種・繁殖	10：40～12：00	80分
(昼食)	12：00～13：00	60分
解剖と生理	13：00～14：00	60分
(休憩)	14：00～14：10	10分
栄養と飼料	14：10～14：40	30分
飼育と衛生	14：40～15：10	30分
(休憩)	15：10～15：20	10分
施設と環境	15：20～15：50	30分
病気と感染	15：50～16：20	30分
修了証書授与・閉会挨拶	16：20～16：40	

講師：関西支部幹事

参加費：会員 5,000 円 非会員 10,000 円



第 63 回実験動物学習会（座学）を受講して

(株)大塚製薬工場 研究開発センター 基礎評価研究部 実験業務室

小川 俊輔

この度は、第 63 回実験動物学習会に参加させていただきありがとうございました。今年の実験動物技術者二級認定試験に合わせての学習会ということで、たいへん興味深く受講させていただきました。

カリキュラムは、1 日で実験動物学に関するすべての科目を組んでいただき、また講師の先生方は、限られた時間の中で、私たち初心者が少しでも理解できるようにいろいろと工夫していただき、重要と思われるポイントは重点的に説明していただきました。その他、教材に載っていない内容もたくさん加えていただき、分かりやすく説明していただき、たいへん勉強になりました。ただし残念であったことは、1 日で全科目を勉強することで科目毎の講義時間は短く、後半に時間が少なくなって急にスピードが上がり、自分の不勉強もあってほとんど理解できないところもあり、説明についていけないこともありました。もう少し時間を配分して、項目だけでもゆっくり説明をしていただけると、自分の中に残ったかなと思います。

今回の講義は、二級の認定試験に向けてたいへん有意義でした。試験まであと少しですが、今回の講義内容を復習して臨みたいと思います。関西支部の関係者の皆様、私たちのためにこのような学習会を設けていただき誠に感謝しております。ありがとうございました。また、秋に行われる手技のスクーリング（実技講習会）にも是非参加させていただきたいと思っておりますので、その時もよろしく願いいたします。

第 63 回実験動物学習会（座学）を受講して

住化テクノサービス(株) 応用動物部 動物試験チーム

清水 春香

実験動物 2 級試験の勉強を始めて、出題範囲の広さに驚き、勉強をどう進めて行ったらいいか悩んでいたところ、勉強会があることを知り、参加しました。

学習会では、見たことのない器材等の写真や、テキストの写真では理解しにくい箇所もカラーで詳しく見ることが出来て理解しやすくなりました。また、理解していない部分や重点的に勉強しなければいけない部分が明確になり、今後の勉強をどう進めていけばよいか理解することが出来ました。

ただ、全体的に説明が早く、ノートへの書き写しやテキストへのチェックが出来ない部分があり、焦ってしまうことがありました。テキストに載っていないことも説明していただいたので、終了後でもいいので資料やパワーポイントの配布資料等が頂ければ嬉しかったです。難しいと思いますが、時間も限られていたので、もう少し重点をおいて説明して頂ければ、なお私の勉強に役立ったことと思います。

今回、学習会に参加して、普段一人で勉強しているときとは違い、緊張感があり、他の人からも感化され、勉強への意欲が更にアップして良かったと思いました。今後、更に積極的に努力して勉強を続けていきたいと思いました。良い機会を与えて頂きありがとうございました。

第 63 回実験動物学習会（座学）を開催して

幹事・教育部 中西 聡

第 63 回実験動物学習会（座学）を 7 月 5 日（土）、キャンパスプラザ京都で無事終了できました。梅雨明け前に開催いたしましたが、お天気にも恵まれました。本年度は 14 名の方が受講されました。朝から非常に強い日差しが照りつける中、受講生の方々は熱心に講義に耳を傾けておられました。2 級試験合格を目指す方、また、動物実験分野での基礎知識・基礎技術の向上を目的とされる方へのサポートとして、夏季の学習会と秋季の実技講習会を行っており講師を担当する関西支部幹事も充実した内容を提供できるよう模索しております。

今年度から実験動物技術者認定制度が変わり、2 級試験は学科試験（8 月）と実技試験（11 月）が別々に実施されることになりました。受験される皆様、学科試験まで残りわずかですが本番に向けてラストスパート頑張ってください。本年度の学習会担当者と致しましては、反省点も多々ありましたが、参加者皆様に意義ある講習会としてさらに充実した内容を提供できるよう努めてまいりたいと思います。

